



道の駅情報サイト運営

柴田 敬介さん(32)

地方の魅力 グルメで発信



兵庫県尼崎市出身。京都工芸繊維大を卒業後、日興コーディアル証券(現S M B C日興証券)を経て起業。自ら訪ねた道の駅は500を超える。

ドライブの立ち寄りスポットとして人気が高い「道の駅」。全国に約1100カ所ある道の駅の情報を、専用サイト「みちぐる」(<http://michiguru.com/>)を通じて大阪から発信する。閲覧数は月間20万件にのぼり、

道の駅の特産品をインターネット販売する事業も手がける。もともと建築デザイナー志望で大学では建築を学んだが、「起業したい」とも考えていた。卒業後、まずは営業力を鍛えようと大手証券会社に就職。

大阪支店で担当していた農家からある時、「工夫しても農業はもうからない」と相談された。これが転機に。農家にとっていい仕組みとは？ ヒントを求め、偶然入ったのが道の駅の直売所だった。「顔の見える野菜」を掲げて農家自ら値付けをしていた。「道の駅を活性化すれば農家も直売ビジネスでもうかる」。2013年にベンチャーをおこし、翌年にみちぐるを始めた。道の駅は自治体出資の第三セクターによる運営が多く、予算も限られていて新規事業には及び腰だ。施設側に負担をかけないように、飲料メーカーが開く販促イベントなどを請け負い、その委託経費で道の駅取材して回る。紹介記事は外部のグルメサイトにも売り、みちぐるの知名度アップを図る。「埋もれた地方の魅力を発信していきたい」

文・写真 辻森尚仁

記者から

「ビジネスっていうのは、泥臭いもんですよ」と話す笑顔に、あふれるパイタリティーを感じた。